

# クイック小規模補修工法

NICHIREKIの

## 技術情報

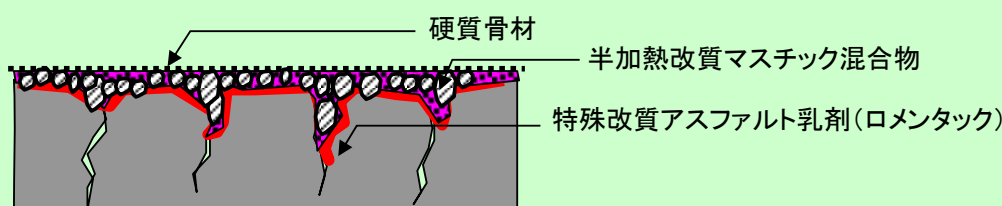
technology information

現地において半加熱改質マスチック混合物を製造し、敷き均して補修する工法です。  
 弾性・流動性に富んだ改質アスファルト混合物を使用するため、薄層に敷き均しても施工後のクラックの再発生や流動・剥離を抑制する、**耐久性の高い薄層補修工法**です。



### クイック工法とは...

- ・高濃度改質アスファルト乳剤とプレコート硬質骨材を現地で加熱しながら混合・製造した改質碎石マスチック混合物を現場の破損状況に応じて敷き均す工法です。
- ・混合物が流動性を持つため、ゼロすりつけ・薄層(0~2cm)での施工が可能です。
- ・現地において特殊混合物を加熱製造・施工するため合材の冷えや密度不足の心配がありません。
- ・部分打ち換え舗装のように施工時の騒音・振動・発生材が少なく、打継ぎ目の再クラックや沈下、余盛段差等の恐れがありません。



流動性のある改質マスチック混合物がクラックや凹部に充填及び接着され、薄層でも弾性・クラック抑制効果を発揮します。  
 弾性に富む混合物でレベリングすることでクラック部分のアスコン層を耐力面で強化再生します。



施工面  
 左: 施工後 右: 施工前



道路総合システムサービスを目指す”技術のニチレキ”

お問い合わせ、資料のご請求先

ニチレキ株式会社

022-388-8101

東北ニチレキ工事株式会社

022-285-1511

ニチレキHP: <http://www.nichireki.co.jp/>

山形支店

023-686-2025

東北ニチレキ工事(株)HP: <http://tohoku-nichireki.co.jp/>

大崎営業所

0229-56-3211

岩手ニチレキ(株)HP: <http://www.iwatenichireki.com/>

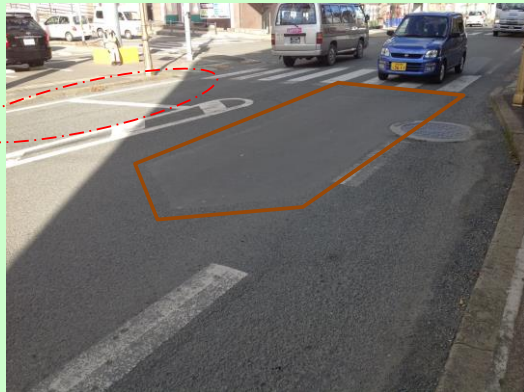
# 信頼と実績があるからこそ、選ばれています。



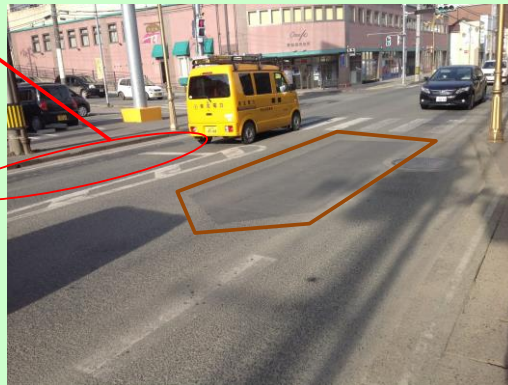
薄層補修破損例

薄層での部分パッチングは安価な反面、左の写真のように補修部分が剥がれやすく、交通負荷によっては早期に破損が発生してしまいます。

**クイック小規模補修工法は、特殊アスファルト乳剤を潤沢に使用する耐久性の高い薄層補修工法です。既設舗装面にごつちりと接着し、振動・騒音問題の解消として地域の要望に応えることができます。**

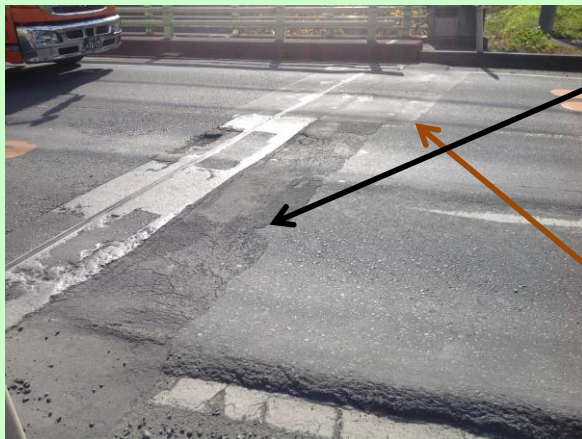


施工後2年



施工後3年

部分補修以外にもや段差すりつけ・マンホール周りなど、様々な破損箇所に対応します。



細粒合材  
(施工後約2年)



クイック工法  
(施工後約3年)



施工前



施工後



ゼロすりつけ状況

## ■小面積の打ち換え相当箇所との比較

既設アスコン層が比較的厚く、局所的な補修の場合はクイック工法が舗装の部分打ち換えと比べローコスト、工事規制期間の短縮、騒音減少、建設発生材抑制等のメリットがあります。さらに補修後に打ち継ぎ目からのクラック、破損の恐れがありません。